

「バーチャル富岳」 — 世界に届ける、あなただけの「富岳」



スーパーコンピュータ「富岳」が、生み出しつづける新たな価値、それを支えるのは高度に整備されたソフトウェア環境にあると言っても過言ではないでしょう。R-CCSは、「富岳」の開発当初からCo-Designなどの手法により非常に優秀なソフトウェア環境を開発・整備するとともに、共用開始以降も最先端のソフトウェアテクノロジーに基づくアップデートを持続的に行っています。最先端の研究プラットフォームとも言えるこの非常に優秀かつ持続可能なソフトウェア環境を、「富岳」以外のコンピュータやクラウドサービスでも利用可能にする。これが「バーチャル富岳」です。「バーチャル富岳」は、開発環境としても世界標準となり得るものであり、「バーチャル富岳」上で開発したアプリケーション・プログラムは、「富岳」のみならず、「バーチャル富岳」を導入したコンピュータやクラウドサービスでもそのまま動作させることが可能となり、スーパーコンピュータ向けソフトウェアのエコシステムを画期的に拡大することにも貢献します。

R-CCSでは、「バーチャル富岳」の体験や、個人のプログラムを「バーチャル富岳」上で試験するための環境として、「サテライト富岳」の提供を開始しました。また、「バーチャル富岳」をコンテナ仮想化技術によりコンテナ化し、クラウドサービスなどで「バーチャル富岳」を利用できる「プライベート富岳」も合わせて提供しています。

今後、スーパーコンピュータ「富岳」の次世代となる新たなフラッグシップシステム「富岳NEXT」への適用に向けて、R-CCSに導入される予定の「量子HPC連携プラットフォーム」や「AI for Scienceプラットフォーム」にも『バーチャル富岳』を展開し、さまざまな計算機アーキテクチャへの対応や、ソフトウェア環境の最新化を進めていきます。

